

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 25 年度	学位名		修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名	呉 凌波
指導教員氏名 繁野 麻衣子				
報告書題目 筑波山江戸屋のサービスの質向上に関する研究 (筑波山温泉旅館に対する認知度と広告宣伝の影響)				
報告書概要 本研究では、筑波山江戸屋の顧客の認知度を上げることを目的に、広告の効果を調べる。まず、つくば市民とつくばを訪れた人に対して筑波山温泉旅館に対する認知度と広告に対する意識についてアンケート調査を実施する。そして、筑波山江戸屋に対して、AIDMA モデルに基づいた顧客の行動段階に応じた広告提案を行う。 アンケートでは、主に基本属性、筑波山温泉宿泊施設に対する認知度、認知度に影響すると予測される事項と宿泊施設を選ぶ際に参考とする情報源を調査する。 アンケート結果から、筑波山温泉旅館の認知度と居住年数には関係があること、筑波山江戸屋の電柱広告が道案内としての役割だけでなく広告としても有効であることを確認した。特に注意段階の顧客を増やすときに屋外看板が有効と言える。さらに、記憶段階や行動段階の顧客を増やすためには、屋外看板に加えてインターネット広告も有効であることが確認できた。				
審査日 平成 26 年 1 月 27 日				
審査員	大学名	職名	学 位	氏 名
主査	筑波大学	教授	博士(工学)	鈴木 勉
主査	筑波大学	准教授	博士(学術)	上市 秀雄
副	筑波大学	教授	博士(理学)	繁野 麻衣子
副				